記入例

令和 2 年寄附分　市町村民税 / 道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日記入。

令和 2 年 1 月 4 日
さつま町長　殿

整理番号

太枠内の項目を全て記入。
（年内に住所等の変更が生じた場合は申告特例変更届出書が必要になります。）

住　所	〒 895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2	フリガナ	
		氏　名	さつま　花子　印
		個人番号	
		性　別	男　(女)
電話番号	0996-53-1111	生年月日	明・大・(昭)・平　32・5・10

「個人番号」欄には，あなたの個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する
ださい。

個人番号（マイナンバー）を記入してください。
また，次の①，②のいずれかを必ず同封してください。
①個人番号カード（両面コピー）
②通知カード写し及び
　運転免許証や旅券（パスポート）の写し。

地方税法第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税
用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載

（注意1）　記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注意2）　申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄付金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄付金税額控除の適用を受けるためには、当該寄付金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄附をした年月日と寄附金額を記入。
※同じ自治体に複数回寄附をした場合，その都度申請書を提出する必要があります。

1．当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和2年10月4日	10,000　円

2．申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の

確定申告書の提出不要者であり，住民税申告も提出不要者（寄附金税額控除は除く。）である場合に，チェックしてください。

①　地方税法附則	□

（注）　地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1)　地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者

(2)　地方公共団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当　要しない者

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が，年間で５市町村以下であると見込まれる場合に，チェックしてください。

②　地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	□

（注）　地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

令和 2 年寄附分　市町村民税 / 道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所と氏名を記入。

住　所	〒	受付日付印
氏　名	殿	

受付団体名	さつま町